

# 小林園夫著作目録

作成者： 和田 崇（三重大学教育学部）

初稿： 2021年2月17日

第4版： 2022年1月19日

注記 ※本目録は、科学研究費補助金（若手研究・課題番号19K13053）の助成を受けた研究成果の一部です。

※引用・参照をする際は、出典として本目録を明記願います。（任意）

※本目録の誤記に関するご指摘は随時承ります。

番号	作品名	雑誌名/書名(編者)	巻	号	出版社名	出版年月日			ページ数			備考
1	プロレタリア	プロレタリア芸術	1	5	マルクス書房	1927	11	1	49	～	51	無署名, 付記に「――此の詩の作者は姓名を通知されたし――」とある。
2	プロレタリア	ロシア革命十周年記念プロレタリア詩集(日本プロレタリア芸術連盟(久板栄二郎)[編])			マルクス書房	1927	11	10	2	～	10	「無名氏」の作品として掲載
3	鋼鉄もて造られたる男と女――若き労働者に捧ぐ――（*翻訳）	プロレタリア芸術	2	2	マルクス書房	1928	2	1	44	～	44	小ヘンリ・ライヒ作, 目次：鋼鉄もて作られた男と女
3	ツーロン号叛乱の同志へ（*翻訳）	プロレタリア芸術	2	2	マルクス書房	1928	2	1	44	～	45	小ヘンリ・ライヒ作
3	一九一七（*翻訳）（†推定）	プロレタリア芸術	2	2	マルクス書房	1928	2	1	45	～	46	ウイリアム・スタチーフ作
3	知る人ぞ知る（*翻訳）（†推定）	プロレタリア芸術	2	2	マルクス書房	1928	2	1	46	～	46	ステフエン・ウルリツヒ作
3	先生のことを考へると情けなくなる（*翻訳）（†推定）	プロレタリア芸術	2	2	マルクス書房	1928	2	1	46	～	47	レオノラ・トーマス作
3	戦争を克服せよ！	プロレタリア芸術	2	2	マルクス書房	1928	2	1	74	～	75	目次：戦争を克服せよ
3	朝鮮人労働者	プロレタリア芸術	2	2	マルクス書房	1928	2	1	75	～	75	
4	プロレタリアの詩	プロレタリア芸術	2	3	マルクス書房	1928	3	1	84	～	86	三月特輯号
5	デモ	無産者新聞	-	140	無産者新聞社	1928	3	10	4	～	4	
6	プロレタリアの詩／戦争を克服せよ！／プロレタリア	一九二八年プロレタリア詩集			マルクス書房	1928	5	1	99	～	118	
-	プロレタリアの詩	[略]	-	-	マルクス書房	1928	5	1	99	～	103	
-	戦争を克服せよ！	[略]	-	-	マルクス書房	1928	5	1	104	～	108	

-	プロレタリア	[略]	-	-	マルクス書房	1928	5	1	109	～	118	
7	あいつ安んぜよ (*傍点[あいつ])	戦旗	2	2	戦旗社	1929	2	1	108	～	110	目次：あいつ、安んぜよ
8	怪物	戦旗	2	3	戦旗社	1929	3	1	45	～	46	
9	怪物	無産者新聞	-	213 -214	無産者新聞社	1929	3	15	4	～	4	「戦旗」三月号より
10	出発	戦旗	2	6	戦旗社	1929	6	1	56	～	57	
11	あいつ安んぜよ (*傍点[あいつ])	一九二九年版 年刊日本プロレタリア詩集(日本プロレタリア作家同盟[編])			戦旗社	1929	7	10	106	～	113	解説なし,〔附記〕あり,同年に安寧秩序で発禁,同年12月改訂版を出すも同月12日に同じく発禁(†未確認・推定)
12	DAS VERBOTENE LIED	Die Rote Fahne	13	40	—	1930	2	16	-	～	-	千田是也とアルフ・ラダッツによる「出発」のドイツ語共訳。浅野純一「五月一日の朝の工場で」と混合して訳出。
13	あいつ安んぜよ (*傍点[あいつ])	戦旗36人集(江口渙・貴司山治[編])			改造社	1931	1	12	467	～	477	江口渙「序」(pp.1-2)
14	Der Hochofen	Die Rote Fahne	14	79	—	1931	4	3	-	～	-	千田是也とアルフ・ラダッツによる「プロレタリアの詩」のドイツ語意訳。
15	プロレタリア/あいつ安んぜよ	日本プロレタリア詩集1928-1936(新日本文学会[編])			新日本文学会	1949	5	15	17	～	45	中野重治「林そのものの鳴るごとく」(序文, pp.1-2)/壺井繁治「解説」(pp.293-319)
-	プロレタリア	[略]	-	-	新日本文学会	1949	5	15	17	～	25	
-	あいつ安んぜよ	[略]	-	-	新日本文学会	1949	5	15	38	～	45	〔附記〕あり,[あいつ]に傍点なし
16	プロレタリア	日本解放詩集(壺井繁治,遠地輝武[編])			飯塚書店	1950	3	10	67	～	70	蔵原惟人「序」(pp.3-5)/中野重治「詩集にそえて」(pp.6-8)
17	プロレタリア	日本現代詩大系 第八巻 昭和期(一)(中野重治[編])			河出書房	1952	7	15	244	～	247	〔発表当時は無名氏〕,中野重治「解説」(pp.487-501)

18	プロレタリア	日本詩人全集 第七巻—昭和篇 (2)—	創元社 (創元 文庫A-103)	1952	12	20	209	~	213	——「日本解放詩集」より—— 、小野十三郎「解説」、冒頭 に収録詩人の写真一覧が掲載 されているが、小林園夫のもの はなし
19	あいつ安んぜよ (*傍点[あいつ])	日本プロレタリア文学大系(3) (野間宏[編集代表])	三一書房	1954	10	31	371	~	372	〔附記〕あり
20	〈プロレタリア詩特集 その一：ナップ 時代とその後の代表作品集〉あいつ安 んぜよ	詩人会議	6 8 詩人会議	1968	8		37	~	39	[あいつ]に傍点なし、末尾に 「*詳細不明。一九二七年、 八年頃『プロ芸』から初期の 時代の『戦旗』に「プロレタ リア」「あいつ安んぜよ」な どのすぐれた詩作品をかいた が、その後の消息はわからな い。」
21	あいつ安んぜよ	名作案内 日本のプロレタリア 文学(江口渙, 壺井繁治, 山 田清三郎[編著])	青木書店 (青 木新書)	1968	8	1	140	~	143	〔附記〕なし, 壺井繁治解説
22	プロレタリア	日本現代詩大系 第八巻(日夏 耿之介, 山宮充, 矢野峰人, 三 好達治, 中野重治, 大岡信[編])	河出書房新社	1975	4	30	259	~	262	〔発表当時は無名氏〕
23	プロレタリアの詩／戦争を克服せよ！ ／プロレタリア	一九二八年プロレタリア詩集 (復刻版)	現代社<岡沢光忠 >[製作]/書肆山 水社[発行]	1984	3	15	99	~	118	
-	プロレタリアの詩	[略]	-	[略]	1984	3	15	99	~	103
-	戦争を克服せよ！	[略]	-	[略]	1984	3	15	104	~	108
-	プロレタリア	[略]	-	[略]	1984	3	15	109	~	118

24	プロレタリア/戦争を克服せよ!/朝鮮人労働者/プロレタリアの詩/あいつ安んぜよ(*傍点[あいつ])/怪物/出発	日本プロレタリア文学集・38 プロレタリア詩集(-)			新日本出版社	1987	5	25	314	～	325	土井大助「解説」
-	プロレタリア	[略]	-	-	新日本出版社	1987	5	25	314	～	317	
-	戦争を克服せよ!	[略]	-	-	新日本出版社	1987	5	25	317	～	319	
-	朝鮮人労働者	[略]	-	-	新日本出版社	1987	5	25	319	～	319	
-	プロレタリアの詩	[略]	-	-	新日本出版社	1987	5	25	319	～	321	
-	あいつ安んぜよ (*傍点[あいつ])	[略]	-	-	新日本出版社	1987	5	25	321	～	323	〔附記〕あり
-	怪物	[略]	-	-	新日本出版社	1987	5	25	323	～	324	
-	出発	[略]	-	-	新日本出版社	1987	5	25	324	～	325	*「俺は坑夫だ」
25	朝鮮人労働者	朝鮮半島と日本の詩人たち(下宰洙[編著])			スペース伽耶/ 星雲社[発売]	2016	2	20	66	～	67	著者(下宰洙)解説